

# 埼玉“いい川”づくり研修会 テーマ:多自然川づくりの技術と推進の方策

共同主催：埼玉県河川環境団体連絡協議会・NPO 法人全国水環境交流会  
 協力：埼玉県・一般社団法人埼玉県建設業協会  
 後援（予定）：国土交通省関東地方整備局



「多自然川づくり基本指針」を受け、「多自然川づくり研究会」（座長：島谷幸宏）は、川づくりの考え方、計画、施工に関する技術等を示したポイントブック（Ⅰ～Ⅲ）を作成してきました。これを普及するため、平成19年から毎年東京で公開型研修会が、平成25年からは全国で地域研修会が行われてきました。その一環として今回、埼玉での魅力ある川づくりを進めるため、本研修会を開催します。

埼玉では、県南部の低平地河川が、早くから都市化が進み、治水優先での改修が行われ、鋼矢板護岸、都市排水による汚れと、親しみの持ちにくい川になりました。この河川環境を改善する方策に向け、行政・業界・学校・市民が、それぞれの立場から、知恵と力、能力を発揮したいと考えます。

【日時・会場】 ◇日時：2015年1月29日(木)10:00～16:20 受付9:30～  
 ◇会場：朝霞市産業文化センター3階ホール（朝霞市浜崎669-1）  
 ＊東武東上線朝霞台駅・JR武蔵野線北朝霞から徒歩5分

## ■募集人数・対象

- ・定員：150名(先着順) ※定員になり次第しめきります。
- ・対象：行政・設計・施工事業者の川づくり担当者、研究者、市民・住民、学生など、川づくりに関心のある方
- ・参加費：無料 資料代500円・別途「多自然川づくりポイントブックⅢ」(2,500円)※申込時に事前販売

## 【主なプログラム案】 ＊一部予定、敬称略

- 9:30～ ・会場受付
- 10:00 ・開会 主旨説明 山道省三(NPO 法人全国水環境交流会)
- 10:05 ・講座1「多自然川づくりの計画と技術 ～特に低平地の多自然川づくりについて～」  
 中村 圭吾(国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部河川研空室)
- 10:55 ・講座2「黒目川の多自然川づくり改修と魚類相の変化」 小林一己(新河岸川水系水環境連絡会)  
 ＊魚類調査14年間データより解説
- 11:25 <昼食・休憩> 12:00 ころから黒目川フィールドワーク、会場でのポスターセッションあります。
- 12:35 ・報告1 「都市河川をアユの棲める川に・戸田市」 大石昌男(戸田の川を考える会)  
 ＊行政・市民が、都市化された川に、魚を呼び戻す川づくりに挑戦。市民の改善提案を検討
- 13:05 ・報告2 「伝右川の河川環境の改善」 大石昌男(水フォーラム)  
 ＊地域と大学が一体となった河川浄化・河川再生を考える
- 13:35 ・報告3 「埼玉県の多自然川づくりについて」 埼玉県県土整備部
- 13:55 <休憩>
- 14:10 ・全体討議 「埼玉での多自然川づくりの推進」 コーディネーター：山道 省三  
 パネラー 埼玉県河川砂防課長・教育関係者ほか、参加者全員参加で討議。
- 16:15 ・閉会あいさつ 行政担当者

【お申込み】 ＊メールかファクシミリで、下記内容を事務局までお申し込みください。  
 昼食は、会場には飲食店舗がなく、300m離れた駅前各自取得か、お弁当を準備します。希望者は下記欄にて申込。

お名前 ※複数名記入可			
ご所属 ※代表者のみ			弁当(御茶付き) 900円/個 個
連絡先※代表者 (上記所属・自宅・その他)	〒	TEL	FAX E-MAIL
* 『多自然川づくりポイントブックⅢ』(多自然川づくり研究会編、2011)の事前申し込み 2,500円 × ( )冊 合計			

【事務局】 NPO 法人全国水環境交流会 ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail:mizukan@mizukan.or.jp

Tel:03-3408-2466 〒150-0001 渋谷区神宮前1-20-14 神宮村301

公益財団法人 河川財団による河川整備基金の助成を受けています。

